

第11回 科学の甲子園ジュニア 全国大会結果報告

全国大会

福岡県代表チーム (総合14位 優良賞)

(久留米大学附設中学校 大牟田中学校)

■主催

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

■期日・会場

令和5年12月8日(金)～10日(日)
アクリエひめじ
(姫路市文化コンベンションセンター)

■出場チーム

各都道府県の代表47チーム (各チーム6人)

■日程

- ◆12月8日(金)
開会式、オリエンテーション
- ◆12月9日(土)
筆記競技、実技競技Ⅰ、実技競技Ⅱ
- ◆12月10日(日)
表彰式

開会式



実技競技Ⅰ



【競技名】この葉何の葉
どこから来たの?
植物図鑑を使って、植物の種類を調べたり、さく葉標本を製作したりしました。

実技競技Ⅱ



【競技名】プロペラマシン・バイアスロン
電気で動くプロペラを動力としたマシンを製作し、走行距離部門、テクニカルコース部門の2つの部門で記録を競いました。

私は科学の甲子園ジュニアに出場して、友だちと協力して問題を解決することの楽しさを体験することができました。学校では話し合っただけでは難しい問題を解いたりする機会はありませんが、ディスカッションはとても有意義で問題が解けたときの喜びも大きいものです。ぜひ、仲の良い友達と一緒にチャレンジしてみてください。

【久留米大学附設中学校：花井 誠三さん (チームキャプテン)】

科学の甲子園ジュニアを通して様々な経験ができました。全国大会では他県のチームのレベルがとても高く、良い刺激になりました。難しい課題がたくさんありましたが、ひらめいたり、実技課題で成功したりした時には、とても嬉しかったです。難しい課題に挑戦することは、いい経験になると思うので、科学に興味のある人は参加してみたいかなと思います。

【久留米大学附設中学校：平野 駿さん】

科学の甲子園ジュニアに参加して、科学好きの友達と協力して楽しい時間を過ごせました。また、チームで課題解決することの楽しさも知ることができました。全国大会では、全国の優秀な同じ趣味の人と話し、とても勉強になりました。科学に少しでも興味のある方々は、仲の良い友達と来年チャレンジしてみたいかなと思います。

【久留米大学附設中学校：樋口 登志天さん】

福岡県代表チームから、 来年度挑戦する友達へのメッセージ

福岡県代表チーム

久留米大学附設中学校
大牟田中学校



とても難しい共通の課題にメンバーと協力して取り組むことは、私にとって非常に大切な経験となりました。また、今回の出場によって科学に対して、興味と関心が深まり、より広い視野を持てるようになりました。次年度の参加チームの皆さんも、仲間と共に科学する楽しさを知り、そして、悔いが残らないように精一杯頑張ってください。

【大牟田中学校：五十嵐 一真さん】

事前の準備や対策を結構頑張りましたが、予想以上に難しいものでした。しかし、問題に取り組む際には協力し合うことができました。困難な状況でも協力と連携があれば克服できることを実感しました。この経験を通じて協力することの重要性についても学ぶことができ、将来に向けての成長に繋がりました。事前準備も大切ですが、臨機応変に対応することも必要です。仲間と協力して頑張ってください。

【大牟田中学校：吉加江 遥貴さん】

福岡県では160チーム以上が地区大会に出場するので、まさか全国大会に行けるとは夢にも思っていませんでした。無理だと思うことでも成功することができる可能性があるのも、挑戦することが大切だと感じました。私は体調不良で全国大会には出場できませんでしたが、久留米附設のメンバーと一緒に全国大会の準備をしたのは、他校の人と触れ合う良い経験になりました。

【大牟田中学校：築地 佑門さん】

科学の甲子園ジュニアとは？

「科学の甲子園ジュニア」は、全国の中学生が科学と実生活のつながりに気付き、科学を学ぶことの意義や楽しさを実感できる場を提供することを目的として平成25年に創設された大会です。科学の知識だけでなく、創意工夫、チームワーク、技能を競い合い、全国の仲間と科学を楽しむことができるのが魅力です。全国の予選参加者は、26,000人以上で、今年度は、全国大会に277人が参加しました。次年度も「科学の甲子園ジュニア」が開催されます。科学の楽しさ、ものづくりにチャレンジしてください。

地区大会、福岡県大会の結果

地区大会

■競技内容

- 理科・数学に関する筆記競技
チーム(3名)で90分間の筆記競技に取り組みました。

■日時

令和5年7月30日(日) 10:00~12:00

■会場と参加者

- 県内8会場で開催しました。
- 県内の167チーム(501名)の中学1・2年生が参加しました。
- ※ 各地区大会で優勝した8チームとそれを除く全体の上位4チームが県大会に出場しました。

<県大会出場チーム校>

- ・ 県立宗像中学校
- ・ 岡垣町立岡垣中学校
- ・ 久留米大学附設中学校(2チーム)
- ・ 大牟田中学校
- ・ 桂川町立桂川中学校
- ・ 築上町立椎田中学校
- ・ 九州国際大学付属中学校
- ・ 久留米市立諏訪中学校
- ・ 福岡市立高宮中学校
- ・ 福岡教育大学附属福岡中学校(2チーム)

福岡県大会

■競技内容

- 理科・数学に関する筆記競技及び実技競技(「ホバーシューター」)に取り組みました。

■日時

令和5年9月3日(日)
10:30~15:30

■会場と参加者

- 福岡県中小企業振興センター(福岡市博多区吉塚本町9番15号)
- 地区大会を勝ち抜いた12チーム(36名)



筆記競技



筆記競技では、等式を満たす自然数を探究する数学分野の問題と、プログラミングの考え方を活用して探究する情報分野の問題に取り組みました。

実技競技

実技競技「ホバーシューター」では、作成したホバークラフトを発射し、ターゲットまでの距離を競いました。



<県大会結果>

【優勝】

久留米大学附設中学校N

【第3位】

福岡教育大学附属
福岡中学校D

【準優勝】

大牟田中学校A

【第4位】

久留米大学附設中学校S

※ 優勝と準優勝の久留米大学附設中学校・大牟田中学校が全国大会へ出場しました。

代表校事前説明会

全国大会に向けて事前公開競技問題などを共同で考える中で、チームワークを高めました。

■日時 令和5年11月12日(日) ■会場 福岡県中小企業振興センター

来年度の挑戦は!

令和6年度は、地区大会:7月28日(日) 県大会:9月8日(日) 全国大会:12月13日(金)~15日(日)を予定しています。

本件に関する問合せ 福岡県教育庁教育振興部義務教育課

☎ 092-643-3910



イメージキャラクター
「アッピン」